

ダメじゃん小出の掘出し歴史探訪

若宮丸漂流物語

～日本人で初めて世界一周した男たちの物語～



～出演～
ダメじゃん小出

制作 大島 幹雄
協力 劇団文化座

2016年

11月26日(土)

会場/文化座アトリエ

開演：昼の部14:00/夜の部18:00
(開場は各回開演30分前)

220年前に嵐に遭い漂流、その後世界一周して日本に戻ってきた日本人たちがいた！
 鎖国の時代、アリューシャン列島からオホーツクへ渡り、シベリア横断、さらに帝都サンクトペテルブルグでナポレオンを破ったアレクサンドル皇帝と面会、そこから世界一周の旅を経て、長崎までたどり着いた石巻・若宮丸乗組員の波瀾万丈の漂流譚をテーマに、ダメじゃん小出がたっぷりと語ります！原作は、2012年4月から翌年8月まで「石巻日日新聞」で連載された小説「我にナジェージダ（希望）あり」（作・大島幹雄）。

2013年から漂流民の故郷石巻や寒風沢（塩竈市）や東京などで断片的に語っていた話を、ついに全編通して演じることになりました。

ダメじゃん小出が切り拓く新たな語りの芸で、歴史に埋もれていた庶民のたくましい生きざまが蘇ります。



世界一周した初めての日本人「若宮丸漂流民」

江戸時代、宮城県石巻湊から船出した千石船「若宮丸」は福島県沖で遭難し、はるかアリューシャン列島まで流された。当時、日本との貿易を望んでいたロシア政府の意向で、彼ら乗組員はシベリアを横断してサンクトペテルブルグへ、そしてそこから帆船「ナジェージダ号」に乗せられて西回りで世界一周し、日本に帰ってきた。



出演 ダメじゃん小出

道化師・ジャグラーを経て現在は東京を中心に全国各地の劇場で旬なニュースを題材にした社会派コメディライブ活動を展開中。

この物語は2013年2月塩竈市にて初演、その後宮城県内若宮丸ゆかりの地、そして東京では千駄木・古書「ほうろう」などで上演を行う。

日程 2016年**11月26日**(土)

開演：昼の部14:00/夜の部18:00（開場は各回開演30分前）

会場：文化座アトリ工（東京都北区田端3-22-12 電話03-3828-2216）

料金：前売予約2,500円/当日3,000円（全席自由）

ご予約：E-mail：iinoda11djk@orion.ocn.ne.jp

電話：080-3306-4695 ※9月20日予約受付開始

ご予約の際、希望公演時間・お名前・枚数・連絡先をお知らせください。



○駒込駅（東口）改札を右に、アザレア通り（およそ300m歩き）
 一つ目の信号を左へ、八幡神社までおよそ300m歩き、手前を右に、
 文化座の看板あり。迷ったらすぐにお電話下さい。